

健康生活インフォマガジン

池田病院だより

# あいことば

Vol.65

2016.APR

♡ ささえあい

かさねあい♡



院長あいさつ

第1回 池田病院QC発表大会

【健康だより】

「今日から始める減塩生活」

ナーシングホームひだまり

大隅地区COPD連携の会／

第1回 池田病院 救急医療連携勉強会

訪問看護利用者様の声

池田JAPAN(池田病院野球部) 準優勝!! /  
第3回 キッズサッカーフェスティバル

血液浄化センター通信

アイ・腎バンク支援自販機設置のお知らせ  
／大隅地区透析医療連携セミナー

4月 外来診療表

# 新年度のごあいさつ



池田病院 院長  
池田 大輔

2016年度診療報酬改定は、前回改定と同様に、団塊の世代の方すべてが75歳以上の後期高齢者になる「2025年モデル」構築を目指しています。

大病院は入院中心であり、200床未満の中小病院と診療所は外来・在宅医療を中心とする機能分化政策をさらに推し進め、高齢者に対する医療、介護、福祉、住まい等のサービスを、地域ごとに包括的に提供するシステムを構築する計画です。

これらの政策は、社会保障制度改革国民会議による「最終報告書」の内容に沿っており、2025年までの実現を目指しています。

このような事を前提に、2016年度改定では7対1入院基本料の削減の1つとして「重症度、医療・看護必要度」の見直しが大きく行われ、医療機関に機能分化や住宅へのシフトを促す内容となりました。

それ以外にも、地域包括・回復期・療養病棟などで様々な改定が行われています。また、平成28年4月1日より健康保険の制度改正により、一般所得の対象となる患者様の自己負担額(入院時の食事負担額)が変更となります。ご不明な点がございましたらお気軽に事務職員までお尋ねください。

これからも、地域住民の方々の安心な生活を支えるために、池田病院だからこそできる、地域の特性に合わせた医療・介護・住まい・生活支援・介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築の実現に取り組んでまいります。



**入院医療の機能分化・強化**

地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化を図るため、入院医療について、機能に応じた適切な評価の推進と手厚い医療に対する評価の充実を実施。

**重症患者ごとの重症度に応じた評価**

- 特定集中治療室の「重症度、医療・看護必要度」の見直し
- 緊急入院時(加算)について、「重症度、医療・看護必要度」(ICU)の基準と導入
- 一般診療科の「重症度、医療・看護必要度」の見直し
- 重症患者を受け入れている10対1一般病棟の評価
- 地域包括ケア連携入院科の創設範囲から、平均・年齢に係る費用を削減
- 療養病棟入院基本料について、医療区分3-3の患者受入れを要件化
- 療養病棟における医療区分2、3の患者様のより適切な適切な看護体制

**医療機能の強化のための評価**

- 特定集中治療室における最新鋭設備評価
- 総合入院体制強化における、認知症・精神科患者の入院体制の評価
- ICU(重症)の重症患者の重症度の見直し
- 看護職員・看護補助者の平均1夜当り配置を充実している医療機関の評価
- 回復期リハビリテーション病棟における、リハビリテーションの充実に応じたリハビリテーション科の評価(アウトカム評価)
- 療養病棟において、急性期から受入れた患者の在宅復帰をより適切に評価するよう、在宅復帰機能強化加算の要件を見直し

**平成28年度診療報酬改定の概要**

**地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、実現に向けた評価**

- 医療機能に応じた入院医療の評価
- チーム医療の推進、勤務体制の改善、重症化率の抑制等を評価した重症患者の長期継続・人材確保
- 地域包括ケアシステム推進のための取組の強化
- 質の高い在宅医療・訪問看護の確保
- 医療従事者数削減も踏まえたケア実施の機能分化

**患者ごとの重症度・医療・看護必要度に応じた評価**

- かかりつけ医の評価、かかりつけ科医の評価、かかりつけ薬剤師・薬局の評価
- 情報連携強化に活用した診療連携や医療に関するデータの活用・共有の評価
- 質の高いリハビリテーションの評価、患者の早期の機能回復の評価
- 回復期病棟科医の評価

**重症患者に対応が求められる医療分野に注力する評価**

- 認知症ケア推進と質の高いケアの評価
- 1次救急医療推進と救急医療上の認知症患者への適切な評価
- 回復期・療養生活支援の充実を求めた質の高い精神医療の評価
- 医療法の施行を踏まえた医療従事者への適切な評価の確保
- 小児医療、難治性難病の医療、高齢者の増加を踏まえた在宅医療の評価
- 回復期療養の推進と予防・回復期ケアへの対応、生活の質に配慮した評価の推進
- かかりつけ医制・連携による診療連携や在宅復帰率への貢献による評価・適正化
- 医師、看護師、薬剤師等におけるリハビリテーションや訪問看護の評価
- DPCに基づく地域医療の適切な評価

**高齢化・重症化を踏まえた医療の確保と適切な評価**

- 後援医療の推進・確保など、長期療養の評価
- 回復期療養、療養等の適切な評価

※厚生労働省 平成28年度診療報酬改定より引用

# 第1回 池田病院QC発表大会

池田病院では、サークルリーダーを中心に昨年7月からQCサークル活動を開始しました。

当院のQCサークル活動は、①業務改善 ②職員の意識改善 ③職員のレベルアップを目的としています。

今回は、これまでの活動報告及び反省と、今後の課題を含めた「第1回 池田病院QC発表大会」を下記日程で(2日間に分けて)開催しました。

## 【予選会】3月15日

第1回 池田病院QC発表大会(予選会)では、270名の職員が参加して、ポスター発表を実施し、30あるサークルの発表者は取り組んだ内容の説明を行いました。

## 【表彰式】3月22日

第1回QC発表大会(表彰式)が行われ、全体のポスター発表の中から投票で選ばれた「アテスト(画像診断室・手術室・血管撮影室)」の「股関節軸位撮影による被ばくと人員の削減」と、QCサークル推進委員会より選出された「ポラリス(臨床検査室)」の「検体の再採取をなくそう」の2演題が表彰されました。



## 【当院のQCサークルの定義】

「職場で働く人々が、患者さんへの治療・処置・介護・介助などへの改善、仕事の効率化、業務内容の改善、コスト削減を行う小グループである。」

# 今日から始める減塩生活

現代人の食生活では塩分の取り過ぎが問題となってきています。塩分の取り過ぎは重大な病気の引き金となってきますので、今回は「減塩」について、皆様と一緒に考えてみたいと思います♪



## 減塩目標値

男性 8g/日未満、女性 7g/日未満

さらに!!!高血圧の患者さんの目標値は男女とも 6g/日未満を推奨（高血圧治療ガイドライン2014）しています。

しかし、まだ大部分の日本人はこの目標値を超えています。

## Q 以下の質問、いくつ当てはまりますか??

ラーメンのスープを全部のむ

ラーメン 差分約  
5~6g



きゅうり塩漬け  
5切れ 0.8g



毎食、漬物や汁物をたべている

干物・練り物（つけあげ ちくわ等）・ハムなどを好んで食べる

ちくわ1本  
1g

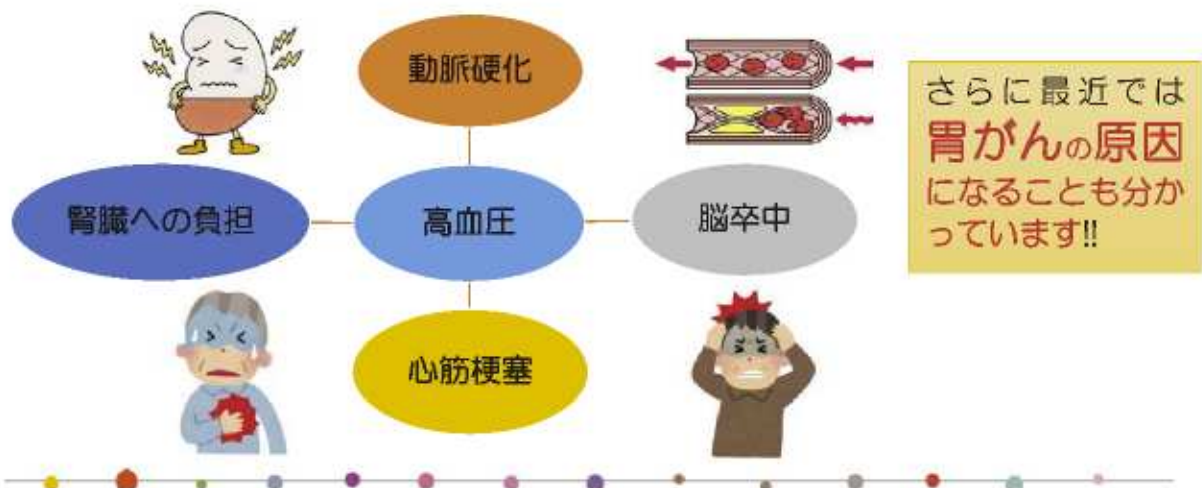


濃い味を好む

1つでも当てはまる人は注意が必要です。多く当てはまるほど、塩分を多く取っている可能性があります。

## 塩分の取り過ぎはなぜよくないか

塩分を取り過ぎると・・・



## 塩分を減らす工夫

①汁物は1日1杯！

②麺類のスープやだしは残しましょう…食べる回数もへらしましょう。

③漬物はなるべく控えましょう…梅干し・佃煮・干物など。

④食卓にしょうゆやソースを置くのをやめましょう

⑤加工品の塩分に注意しましょう。

(レトルト食品・インスタント食品・冷凍食品・さつまあげ・ちくわ・ハム等)

⑥塩の代わりに酢、レモン・カボス等の柑橘類を使って、香りや風味を高める工夫をしましょう。ねぎ、しそ、しょうが、ニンニク、ごま、山椒、カレー粉、唐辛子などもおすすめです。

⑦調理の際には塩を使わず、食べる時に少しだけ使用することで少量でも十分な塩味を感じます。

\*かける

○つける

味覚を  
チェック  
しよう!!

# 「味覚チェック」 はじめました！

どのくらいで塩辛さを感じるか、当院でも**味覚チェックができます(無料)**。  
まず、塩分の入ったろ紙を舌に乗せます。ろ紙の塩分の濃度を変えて、どの濃度のろ紙から塩辛く感じるかテストして味覚をチェックします。みなさん、すぐに塩分を感じとることができるでしょうか!?ぜひ、どの位の塩辛さで気づくか、試してみませんか?!

地域医療支援センターに声をかけてください。

(8:30~17:30)

味覚チェック以外にも塩分をとり過ぎてないか、以下のようなことで確認できます。

①塩分計・・・食べ物の塩辛さを機械で計れます(右の絵)。

②血圧・・・塩分をとり過ぎて、血圧が上がっていませんか??

③体重・・・塩分をとり過ぎて、むくんでしまい、体重が増えていませんか??

こんにちは！保健師です。

普段から減塩を心掛けましょう♪

3月の指導介入患者件数35件です。指導内容で多いものは、腎不全や糖尿病です。

地域医療支援センター：徳田、小牧、有馬



# 介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり

## 入所相談部門 ～質の高いサービスを目指して～

入所相談部門には4人のスタッフが勤務しております。老健の役割の一つである在宅復帰に向けて、介護福祉士、看護師、リハビリ、管理栄養士、支援相談員、介護支援専門員、医師のチームケアで同じ目標を目指せるようにケアプラン作成を行っています。利用者の中には目に見えて状態が良くなり、本人や御家族から感謝の言葉をいただく事もあります。

H24年度より導入された一定要件(在宅復帰率、回転率、重度者要件)を満たし、現在も強化型老健を継続できています。H26年度より満床管理にも取り組み、月平均入所者数、目標78.0名(満床80名)を維持できています。これからも、老健の大きな役割である在宅復帰を目指して質の高いサービスを提供できるように精進してまいります。



(介護支援専門員：大城戸 美千代)

## 第40回 青仁会院内研究発表

去る2月23日(火)に、池田病院多目的ホールにおいて、第40回院内研究発表が開催されました。老健ひだまりからは上白木玲奈実職員(入所介護福祉士)が「想いを知るために…」を演題に発表しました。



## ～お知らせ～

鹿児島県福祉サービス第三者評価を受審しました。第三者評価とは、第三者から見た評価結果を利用される方や事業者幅広く公表するなど、利用者様への情報提供とサービスの質の向上を目的とした取り組みです。今回71項目の評価内容のうち、最高であるA評価を65項目頂きました。これからも質の向上に努めて参ります。



(通所リハビリテーション)

## ひだまり通所リハビリ曜日別平均利用人数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
50名	56名	43名	54名	53名	53名

※どの曜日も受け入れ可能です。新規にご利用を希望される方は下記連絡先まで直接ご連絡いただきますようお願い致します。

※お問い合わせ先 通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1～5の方(入所サービスは要支援を除きます)。手続き方法は、当施設か担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。

## ひだまり訪問リハビリ

住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。

※お問い合わせ先 訪問リハビリ 嶋田(理学療法士)



ブログアドレス★<http://blog.goo.ne.jp/hidamarinohohon>  
ホームページアドレス★<http://ikeda-hp.com>  
★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。  
←携帯はこちらから。ブログ「ひだまりのほほん日記」

介護老人保健施設  
ナーシングホーム ひだまり  
ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ  
代表(0994)41-1200 / 通所(0994)41-1725

## 大隅地区COPD連携の会

3月9日(水)演者に、寒川 卓也先生(鹿児島大学病院助教)、牧瀬 洋一先生(牧瀬内科クリニック院長)をお迎えし、池田院長と上野医師(呼吸器内科部長)が座長を務め、COPD(慢性閉塞性肺疾患)の講演会が行われました。

COPDは、長年の喫煙習慣を主な原因とする肺の生活習慣病であり、70歳以上の6人に1人が発症すると言われるほど、多くの患者さんがおられます。

息切れ、せき、痰などの症状を“歳のせい”で放置する方が多い様ですが、早い段階で病気に気づき適切な治療やリハビリテーションを開始することで健康状態の悪化と日常生活の障害を防ぐことができる、と学ぶことができました。



## 第1回 池田病院 救急医療連携勉強会

3月18日(水)、『第1回救急医療連携勉強会』が当院にて開催されました。

大隅地区の救急隊員のみなさんと、当院で救急に携わる職員、およそ80名が参加し、最新の脳卒中治療について学びました。講師には富士川 浩祥 医師(脳神経外科部長)を迎え、とても楽しくわかりやすい講演となりました。

救急隊員と医師・医療スタッフが合同で勉強会を行えたことで、お互いに顔見える関係が構築され、今後のより良い連携につながることを期待される勉強会となりました。



## 訪問看護利用者様の声



F様 夫98歳 妻91歳  
お二人で仲良く自宅でご過ごされています。

### 訪問看護利用のきっかけは？

「退院前に職員さんから勧められた」  
利用してみて感想は？

「いいですね…体調不良時に連絡してもらえて安心です。」

### 長生きの秘訣は？

「三度三度食事をとる事・よく寝る事」  
担当看護師の一言…

よく噛んで食べています。

考え方が前向きで努力家です。

何よりも、夫婦の会話が多いです。



### 訪問看護利用のきっかけは？

「退院時にケアマネジャーに紹介された。」

### 利用しての感想は？

「本人…今年10月で5年目になります。」

訪問に来てくれるのを待つのが、  
楽しみではないです。」

「夫…最初は不安だったけど、慣れてきて  
気持ちに安心がでてきました。」

本当に良かったです。ありがたいです。」

### 今後期待する事は？

「現状を維持していきたい。」

### 介護負担軽減につながっていますか？

「出来る事は自分も協力していきたいです。」

### 担当看護師の一言

ご主人が甲斐甲斐しくケアをされ、  
奥様が「ありがとう」を言われます。



S様 夫78歳 妻75歳

鹿屋訪問看護ステーションは、医師の指示書があれば、赤ちゃんから高齢者まで年齢やかかりつけ病院を問わず訪問し、24時間、365日在宅での生活を支えます。

鹿屋訪問看護ステーション ☎0994-44-4776  
サテライト白水 ☎0994-45-6801



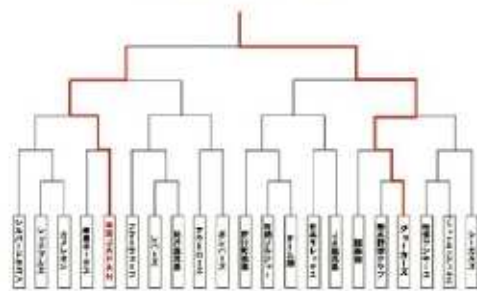
## 池田JAPAN(池田病院野球部) 準優勝!!

先月行われました第15回中島旗BC球大会。  
準決勝では、ME課課長の山下が先発しノーヒットノーランという偉業を達成し勝利。

決勝戦では、秘密兵器でありますME課の岩下が初ヒットを打つなどしてチームを盛り上げたが悔しくも敗退。3年の時を経て8連敗という経験を積みながら遂に花開いた池田JAPAN。理事長、院長をはじめ、多くのご声援ありがとうございました。

今後とも池田JAPANの活躍に期待と応援、協力を宜しくお願いします。

第15回 中島旗 BC球大会



野球部員随時募集(職員に限る)  
ME課 中村まで<PHS 7536>



## 第3回キッズサッカーフェスティバル

3月13日に鹿屋体育大学サッカー場で第3回キッズサッカーフェスティバルが開催されました。開会の挨拶を池田徹理事長、閉会の挨拶を池田志保子常務理事が行いました。今年は24チームが参加し、寒空の下、園児たちが元気よく駆け回っていました。体育大学サッカー部、鹿屋中央高校サッカー部部員がスタッフとして協力し、大隅鹿屋病院、南洲農場、財宝、池田病院の4社が協賛を行いました。大会の様子は、4月2日(土)9:25~鹿見鳥読売テレビ(KYT)「ユメイロ@ネット」で放送されますので、ぜひご覧ください。来年も開催予定ですので、池田病院チームでの参加もお待ちしております。



血液浄化センターより、透析治療に関する様々な情報をお届け致します。

## 血液透析治療の合併症【慢性】



### 透析アミロイドーシス

$\beta 2$ -ミクログロブリンという尿毒素が体内に少しずつ蓄積され、アミロイドという繊維になって骨や関節につく病気です。手のつけ根のしびれや痛み、肩の痛み。バネ指（指がスムーズに曲がらず、曲げようとするとガクッと急に曲がり、痛む）などの他、さまざまな症状が出ます。予防としては、新しいダイアライザーで透析を十分に行います。治療としては、症状を抑える薬物療法を行います。また、外科的な手術で症状を緩和することもあります。

### 高リン血症

透析では、腎臓ほど高い効率で老廃物や余分な電解質（ミネラル）を処理することができません。高リン血症は、電解質（ミネラル）の一つであるリンが、透析で十分に除去ができず、血液の中にたまってしまう合併症です。余ったリンが血液の中でカルシウムと結合して、血管の壁などにくっついて石のようになり（石灰化）、動脈硬化を発生させます。また、血液中のリン濃度が高くなると、副甲状腺ホルモン（PTH）というホルモンが分泌されるために、リンやカルシウムが骨から溶け出てしまい、骨を脆くしてしまいます。治療としては、リンの摂取をおさえる食事療法とともに、リンを便と一緒に排出させる薬を服用します。

### 腎性貧血

腎臓は様々なホルモンを分泌しています。そのひとつに赤血球をつくるはたらきを促進するエリスロポエチンというホルモンがあります。腎臓のはたらきが低下すると腎臓からのエリスロポエチンの分泌が減り、赤血球をつくる能力が低下することで貧血になります。このようにしておこる貧血を「腎性貧血」といいます。

## アイ・腎バンク支援自販機設置のお知らせ

このたび、公益財団法人鹿児島県角膜・腎臓バンク協会のアイ・腎バンク支援自販機を血液浄化センター裏に設置しました。この自販機で購入した飲み物代金の一部を普及・啓発活動の活動資金に充てることを目的とされています。

皆様のご利用をお願い致します。



「あなたの意欲で救える命があります」～応援いただける皆様へ

**「(公財)鹿児島県角膜・腎臓バンク協会」  
支援自販機のご紹介**

II 皆様にご協力いただける方を探しています II

皆さまが飲料水を購入し  
同時に支援もできる  
……  
募金額の役割を持つ  
自動販売機です

グリーンリボンは  
移植医療のシンボルです。

売上金の一部 **※支援金として**

ご協力いただく支援BOXの  
設置までの流れは裏面をご覧ください

【お問い合わせ先】  
公益財団法人 鹿児島県角膜・腎臓バンク協会  
〒892-0838 鹿児島市新嘉敷16番408-R-2号  
TEL099-295-6420 / FAX099-295-6421

## 大隅地区透析医療連携セミナー

～特殊症例におけるC型肝炎根絶に向けて～

3月24日(木) 大隅地区の医療関係者を対象に透析医療連携セミナーが開催されました。

座長：池田 大輔 (池田病院 院長)

一般講演：屋 万栄 医師 (池田病院 腎臓内科部長兼血液浄化センター長)  
「当院における肝炎合併透析患者の現状」

特別講演：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学  
教授 井戸 章雄 先生  
「腎障害患者に対するC型肝炎治療」

特別発言：池田 徹 (池田病院 理事長)

医師や医療スタッフなど50名以上の方が参加され、講演の後には質疑応答の時間もあり、皆、興味深く講演を聞かれていました。



# IKD 池田病院 外来診療表 4月

診療科目	月	火	水	木	金	土
一般内科	今中 大	久木田 稔正	担当医	中嶋 秀人詞	池田 大輔	
腎臓内科	吉留 悦男	吉留 悦男	池田 徹	池田 徹	吉留 悦男	
透析内科	屋 万栄 古城 卓真	屋 万栄 南 真人	屋 万栄 南 真人	南 真人	屋 万栄 南 真人 春田 隆秀	南 真人 春田 隆秀
腎炎専門外来				屋 万栄		野崎 剛 (23日のみ)
血液内科	大納 伸人 久木田 稔正	大納 伸人	大納 伸人 久木田 稔正	大納 伸人	久木田 稔正	中嶋 秀人詞
神経内科	安藤 匡宏			岩田 真一		池田 賢一 (2日・9日・30日)
消化器内科 (肝臓内科)	井戸 豊雄 (11日・25日)	有馬 卓志	平峯 靖也	今中 大	森内 昭博	柴藤 俊彦 (9日・23日)
	堀之内 史郎	堀之内 史郎	堀之内 史郎 有馬 志穂	堀之内 史郎	堀之内 史郎 佐々木 文郷	今中 大
呼吸器内科		上野 史朗	寒川 卓哉	俣木 浩子	上野 史朗	寒川 卓哉 (16日・30日)
呼吸器外科				横枕 直哉 (7日・21日)		
糖尿病内科		上久保定一郎 (19日のみ)			西牟田 浩	
循環器内科	東福 勝徳	池田 大輔	東福 勝徳	池田 大輔	東福 勝徳	池田 大輔
脳神経外科 脳・血管内科		富士川 浩祥	富士川 浩祥			
脊椎・脊髄外科					山畑 仁志 (15日のみ)	
リハビリテーション科						川津 学 (2日・23日)
整形外科	川井田 秀文	川井田 秀文		川井田 秀文	川井田 秀文	《手術日》
放射線科 (画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	宮川 勝也
乳腺外科	船迫 和		船迫 和	船迫 和	船迫 和	船迫 和
歯科	奥家 信宏	奥家 信宏	奥家 信宏		奥家 信宏	奥家 信宏
循環器内科	東福 勝徳			池田 大輔		
整形外科			富永 博之 (6日・20日) 佐々木 裕美 (13日・27日)		徳久 陽一郎 (15日のみ)	
放射線科 (画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	
乳腺外科	船迫 和		船迫 和	船迫 和	船迫 和	船迫 和
歯科	奥家 信宏	奥家 信宏	奥家 信宏		奥家 信宏	奥家 信宏

【受付時間】 午前…8:30～11:00 午後…休診 (午後診療は、予約以外は休診となります。)

※急患はこの限りではありません。

※一般内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。

※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

予約・変更<お問い合わせ>  
(代表電話)  
TEL:0994-43-3434

放射線科  
TEL:0994-45-5163  
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック  
TEL:0994-40-8782  
乳がん検診も承ります。

歯科  
TEL:0994-43-6468